

3年生の保護者様

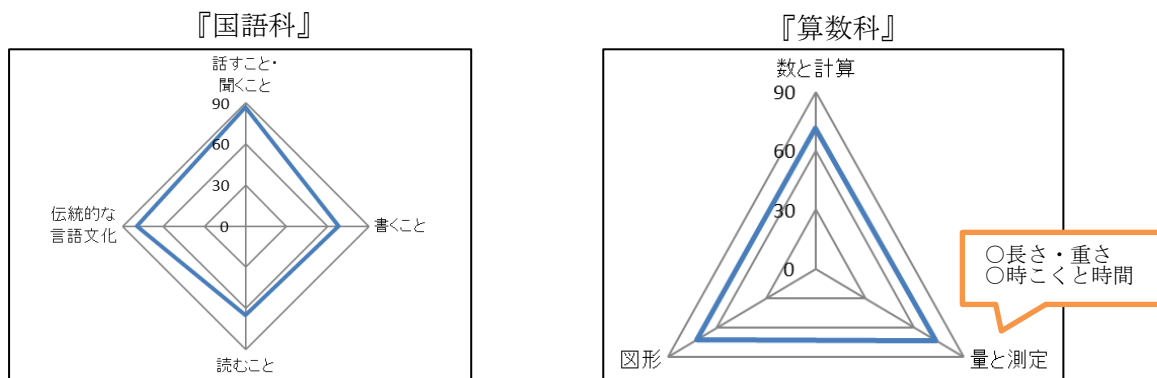
篠山市立大山小学校

校長 小田 環

篠山市立大山小学校3年生 学習・生活に関する学力向上プラン ～篠山市学力・生活習慣状況調査を受けて～

本校では、3年生を対象に4月に実施した篠山市学力・生活習慣状況調査をもとに授業や生活指導等の改善を行うため、本紙『学習・生活に関する学力向上プラン』を作成しました。学力の定着状況をご理解いただき、子どもたちの学習及び生活習慣の改善や学校の教育活動に対してご支援いただければありがたいと思います。

篠山市学力・生活習慣状況調査の結果の概要



課題とこれからの対応

『国語科』

「漢字を書く」ことや「物語の読み取り」ことが苦手な児童が多いことが分かりました。

漢字ビンゴ等を取り入れ、漢字に興味を持たせながら漢字の定着を図っていきます。物語教材を学習するときには、登場人物の心情をじっくりと読み取り、心情の変化をしっかりとらえながら学習を進めていきます。また、読書も積極的に呼びかけていきます。

『算数科』

「はこの形」や「2桁-2桁」等の計算問題について課題があることが分かりました。掲示物を残しておくなど、既習の学習について忘れないように工夫するとともに、正方形や長方形について復習していきます。また、学習始業時に計算問題を解く時間を2～3分とるなど、計算力の向上を図っていきます。

『学習習慣・生活習慣等についての児童質問紙』

平日のテレビやゲームの使用時間が長い傾向が見られました。情報機器を扱う時間について家庭で約束を決めることを呼びかけるとともに、家庭での読書の時間や自主学習を呼びかけていきます。

【保護者へのお知らせとお願い】

学校・家庭・地域が連携して、ともに子どもたちの成長を見守っていききたいと思います。今回の調査結果を生かして、お子様一人一人についての学習のあり方や生活習慣について、学校としての指導方法を検証し、取り組みを充実させていきます。

ご家庭におかれましても、お配りしています『家庭学習の手引き』及び『大山的びのスタンダード』を参考に、学校での学びを確実に身につけられるよう、ご支援をよろしくお願ひいたします。特に、3年生には、自主的に家庭学習に取り組むことや読書をする習慣を身に付けてほしいと思います。中学年の家庭学習の目安が40分～60分となっていますので、机に向かい落ち着いて学習をする時間を日々確保できるようご家庭での声かけをお願いします。また、情報機器の利用につきましても、子どもたちが安全に情報機器を使用できるようご家庭でのルールづくりをお願いします。